

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和5年度事業点検・評価調書

4-I-7

4-I-7

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	案内標識の設置
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	7 遺跡案内表示の整備、充実	関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡市交通政策課
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 来訪者の円滑な移動に向けて、主に徒歩による遺跡への案内表示の充実を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関係機関が連携して、遺跡案内板など案内表示の整備、充実を図る。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体設置予定のサイン139基のうち、50%のサイン設置を完了する。(来訪者の現地受入体制を充実させることで、利便性が向上する。)</li> <li>※50%については、史跡整備基本計画に基づき、R3～R6の計画で、設置場所の優先順位や設置数を算出</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和2年3月に策定した「史跡佐渡金銀山遺跡整備基本計画」において、遺跡案内表示の整備に関する方針を定めた。</li> <li>また、上記方針に基づき、解説・歩行者誘導・注意喚起等のサイン計画を定め、計画的なサイン設置を進めた。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 西三川砂金山(五社屋山地区)において歩行者誘導サインを設置する。</li> </ul> <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 五社屋山地区において、歩行者誘導サイン7基を設置した。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 構成資産が広範囲に分布し、設置予定箇所数も多いことから、計画的にサインを設置する必要がある。</li> <li>■ 国補助事業等の財源が確保できない場合、事業進捗に影響が出る。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 令和6年度に相川エリアの上寺町地区・鶴子エリアの大滝地区に歩行者誘導サインを設置する。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ 計画通りに進められたことからB評価とした。</p> <p>[ A ・ (B) ・ C ]</p>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。